

鹿児島修学旅行

3年生の理数コースの生徒たちは、鹿児島で4泊5日の修学旅行を行いました。平和・宇宙・生命の3つをテーマとする修学旅行で、理数コース限定の行事です。知覧・種子島・屋久島の3か所を巡りました。

朝早くに羽田空港に集合し、およそ2時間の空の旅です。富士山を見下ろしながら、少しずつ期待が高まっていきます。



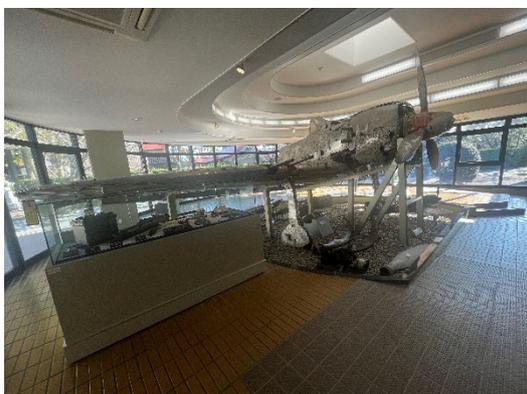
鹿児島空港に到着したら、バスで知覧に向かいます。昼食は現地の郷土料理の鶏飯をいただきました。この後、徒歩で平和学習の会場である知覧特攻平和会館に向かいました。

知覧特攻平和会館（平和学習）

修学旅行の初日は平和学習です。生徒たちは、あらかじめ知覧特攻平和会館や特攻隊に関する事前学習を行ってから修学旅行に臨みました。



はじめに語り部の方の講和を聞き、館内の展示を見学しました。第二次世界大戦末期の沖縄戦では、17歳から32歳（平均年齢21.6歳）の隊員1,036名が特攻作戦により命を落としました。自分たちとほぼ同年代だった特攻隊員の気持ちに思いをめぐらせ、彼らの遺した直筆の手紙や一人ひとりの写真など、展示資料を真剣な様子で見学していました。



恒久の平和を祈る鐘

知覧特攻平和会館を後にして、宿泊先である指宿のホテルに向かいました。荷物を置いて、ようやく一息つきました。



砂蒸し風呂

1日目の夜は、ホテルの大浴場に併設されている会場で砂蒸し風呂を体験しました。ドキドキしながら砂をかけられていき、初めての体験に大はしゃぎでした。



種子島宇宙センター



2日目は今回の修学旅行の目玉の一つ、JAXAの種子島宇宙センターを見学しました。朝早くにホテルを出発し、ジェット船で種子島へ。そのままバスで種子島宇宙センターに向かいました。

種子島宇宙センターは、海岸に面した場所に位置していて、世界で一番美しいロケットの発射場ともいわれているそうです。

この日は特別公開の日でもあったため、特に多くの来場者でにぎわっていました。また、バスツアーでは、普段は見ることでできないエリアも見学させていただくことができました。



ロケットを背景に記念撮影





はじめに見学した宇宙科学技術館では、生徒は様々な展示に興味津々でした。お土産として「宇宙食」を買う生徒も多く見られました。その後のバスツアーでは、ロケットの発射場、大型ロケットの組立棟、管制室などを JAXA 職員の方の解説を受けながら巡りました。壮大なスケールの発射場やロケットのパーツの実物などを間近で見ることができ、生徒たちはみな大興奮の様子でした。



この日は特別公開の日だったので、液体燃料の試験場や退避トンネルにも行くことができました。管制室からバスに戻る際には、実際に退避トンネルを歩いて地上に出ました。



最後は全員で集合写真。2日目の行程を無事に終え、宿泊先のホテルに向かいました。3日目は屋久島に移動します。

種子島から屋久島へ

種子島では、港のすぐ近くのホテルに宿泊しました。3日目の朝は、スーツケースを持って港まで歩き、そのままジェット船で屋久島へと向かいました。



屋久島に到着すると、そのまま昼食会場へ。種子島や屋久島でよく水揚げされるトビウオのから揚げなどをいただきました。



屋久杉自然館

昼食を終えたら、屋久杉をはじめとする屋久島の自然について学ぶことができる「屋久杉自然館」へと向かいました。はじめに学芸員の方から、屋久杉についての説明を受けました。その後は館内の見学です。



縄文杉がいかに大きいかを実感することができました。



縄文杉の実寸大タペストリーの前で一枚



チェーンソーの重さを体感



年輪の計算にチャレンジ



屋久島の地形について考察中



からくり装置に見入る生徒たち

生徒たちは4日目にトレッキングを予定しています。この博物館で屋久島の地形や自然に対する理解を深めるとともに、少しずつ翌日のトレッキングに向けて心の準備をしていきました。

ところで、屋久島は「1か月に35日も雨が降る」と言われるほど雨が多い地域だそうです。この日は非常に良い天気、夜は満天の星空を見ることができました。

大川の滝

屋久杉自然館を見学した後は、「日本の滝100選」にも選ばれている大川の滝に行きました。高さおよそ90mの滝のすぐ目の前まで近づけるため、迫力満点でした。



川沿いに一頭の鹿を発見。ここまで下りてくるのは珍しいそうです。また、バスの道中では猿の集団にも遭遇し、屋久島の主な野生動物を2種類とも見ることができました。



岩場を少し越えると、滝つぼの間近まで行くことができます。ダイナミックな滝に感激した生徒たちは、大きな岩場をものともせず、どんどん進んでいきました。2年生のときに大島で行った登山の経験も活かしているのでしょうか。



現地の方言で、川を「こ」というそうです。大川の滝は「おおこのたき」と読みます。

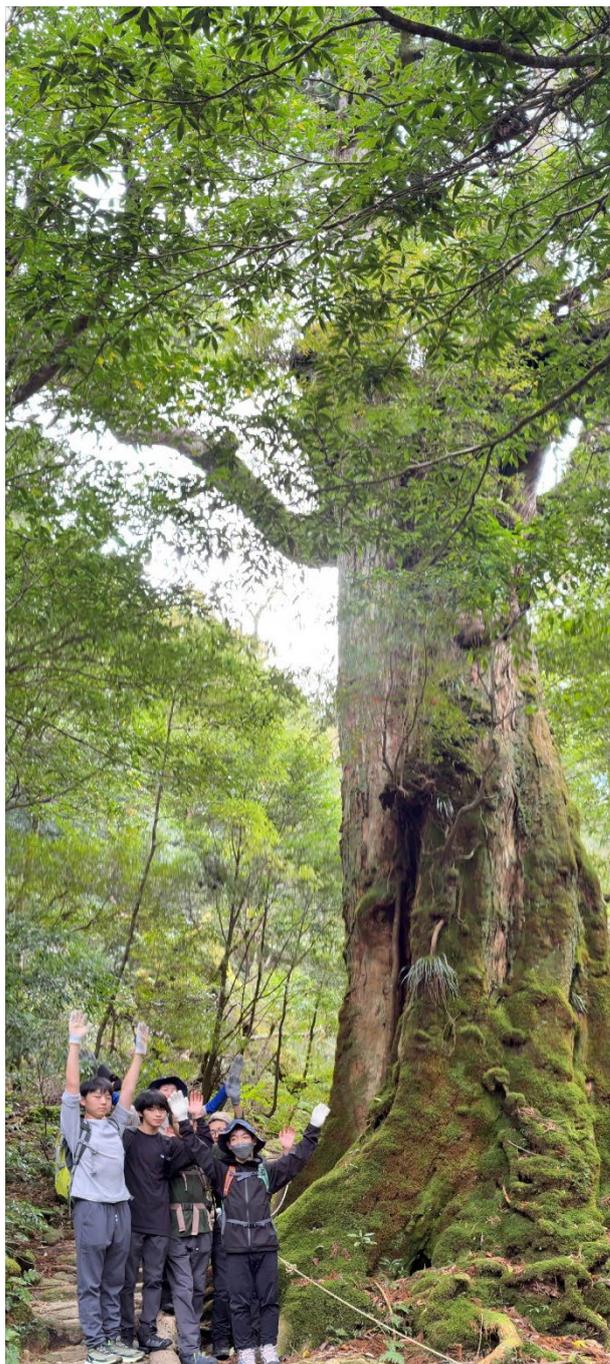
白谷雲水峡

4日目は、鹿児島修学旅行のもう一つのビッグイベント、白谷雲水峡でのトレッキングです。前日の夕食時に現地のガイドさんから簡単なレクチャーを受け、服装や歩き方などについて説明していただきました。

当日は6～7人のグループに分かれ、各グループに1人ずつガイドの方についていただきました。生徒たちのペースに気を配りつつ、屋久島の自然について解説をしていただきながら進んでいきました。この日も天気は晴れ。全員でゴール地点である「太鼓岩」を目指しました。



白谷雲水峡の水は、そのまま飲むことができるほど綺麗だそうです。



白谷雲水峡は映画『もののけ姫』の舞台にもなった場所です。道中に森の精霊「こだま」を発見する生徒もいたようです。





太鼓岩に到達！！



台風の影響で一部のルートが通行止めになっていたため、少し足場の悪い迂回ルートを通ることになりましたが、大きな怪我もなく、すべての班が無事にゴールの太鼓岩までたどり着くことができました。

5日目の朝は雨が降りました。修学旅行の最後に、少しだけ本来の屋久島の姿を知った形です。ジェット船で鹿児島島に向かい、羽田空港への帰路に就きました。2年次の大島サマースクールに続く理数コース限定の修学旅行は、天候にも恵まれ、すべての行程を予定通りに実施することができました。



ホテルの窓から望む夕景（@指宿フェニックスホテル）